

指定年月日・番号	令和 2 年 7 月 7 日 第2020-5号
告示年月日・番号	令和 2 年 7 月 7 日 第 110 号

承 諾 書

次の図面記載のとおり道路の位置の指定を承諾します。

令和 2 年 6 月 30 日

(申請者)

道路の幅員・幅員別の道路の延長	幅員 4.30m 延長 29.35m 幅員 4.30m 延長 7.15m	道路の面積	156.42㎡
-----------------	---	-------	---------

道路管理者の住所及び氏名	
--------------	--

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住所・氏名	印
伊丹市梅ノ木5丁目 326番35の一部	宅地	所有権		
伊丹市梅ノ木5丁目 326番35の一部	宅地	根抵当権		

特記事項	
------	--

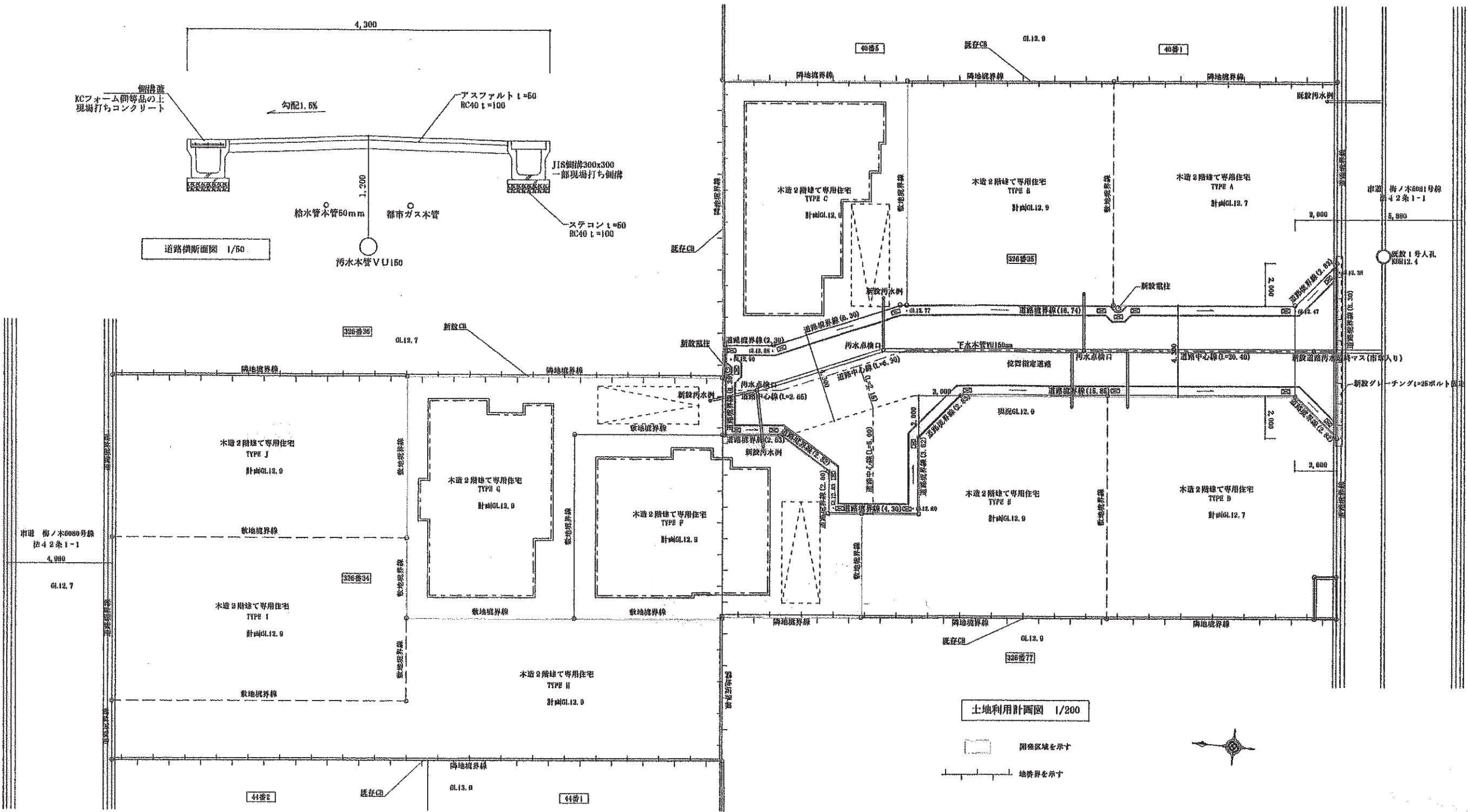
図面作成者の住所及び氏名	住所 氏名
--------------	----------

凡 例

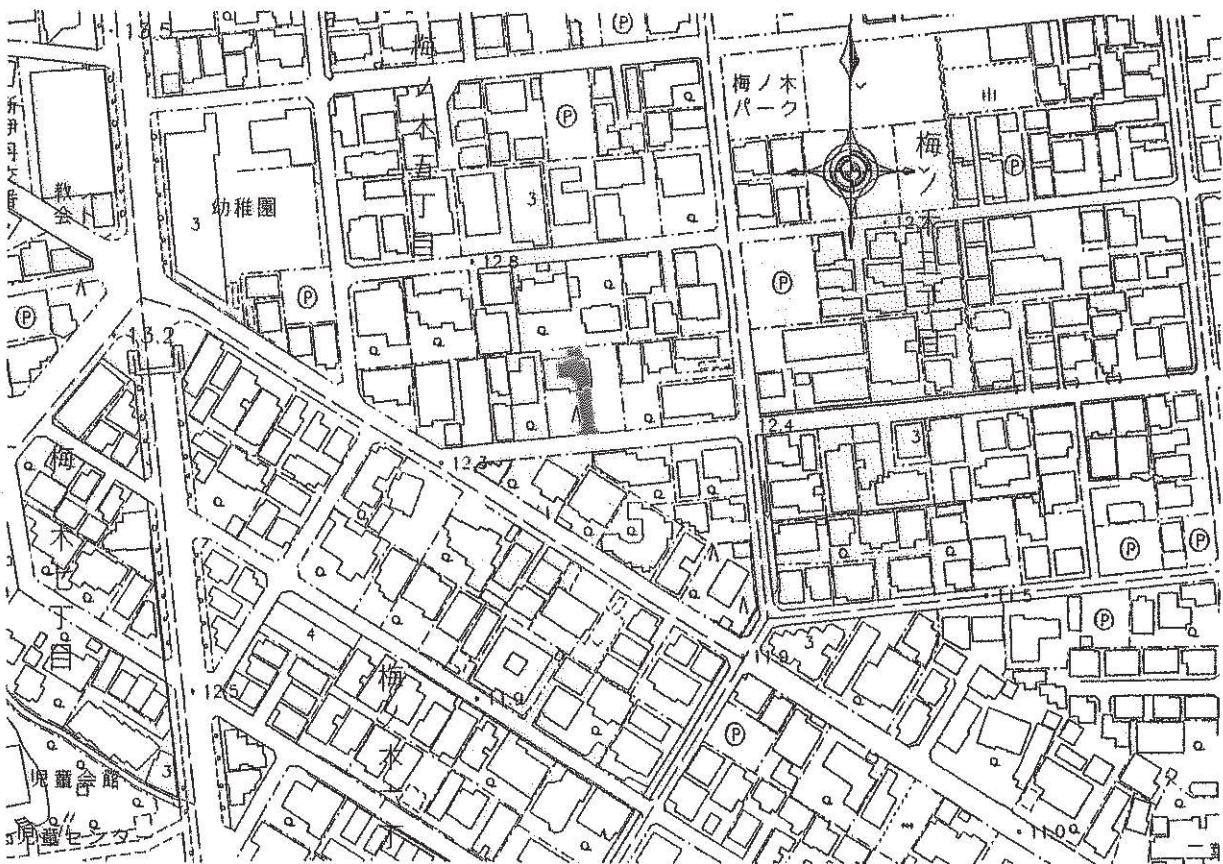
方位	→	既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入のこと)	市町村界	———
申請する道路 の位置(朱書)	→	今後予定する道路	既存建築物 (用途記入のこと)	□
標識の位置	⊕	地番界	———	
下水・側溝等	———	敷地界	———	予定建築物 (同上)

【注意】

- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権・借地権等)をそれぞれ記入すること。
- 図面にも地番号、権利の種類及び氏名を記入のこと。
- 付近見取図、道路図及び標準断面図を記載し、方位は一致させること。
- 図面に半限図を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し押印すること。
- 延長は幅員別に記入すること。
- 本用紙のみで記入されない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と割印して追加すること。
- 申請書(正・副)には本用紙(追加紙を含む)のコピーを添付し、本用紙は別に(同時に)提出すること。



地 帯	位置指定道路	Xn	Yn	On(1 - Xn-1)Yn
424		-135393.822	98783.186	262216.258930
402		-135392.045	98780.879	2016896.474117
407		-135373.399	98759.012	3409821.433788
408		-135367.648	98756.429	794890.497021
400		-135366.350	98756.198	182896.456472
414		-135365.794	98751.906	-302180.832880
415		-135368.410	98762.181	-490192.274955
422		-135370.849	98760.748	-262004.485102
416		-135371.064	98748.759	-443381.927910
417		-135375.339	98748.224	-383541.986016
418		-135374.948	98752.831	-137266.435080
423		-135376.729	98755.032	-1733160.811600
419		-135392.498	98756.702	-1774766.891642
425		-135394.700	98754.927	-130761.523348
	倍 面 積			312.852115
	面 積			156.4280575
	地 積			156.42 ㎡



附近見取図 S:1/2500

字限図

令和2年6月12日 神戸地方支局伊丹支部にて複写